

製品名: ZFP598 (リン酸化 Tyr306) ウサギポリクローナル抗体

カタログ番号: APRab05646

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	99kDa

抗原情報

遺伝子名	ZNF598
別名	ZNF598; Zinc finger protein 598
遺伝子 ID	90850.0
SwissProt ID	Q86UK7
免疫原	ヒト ZFP598 のリン酸化部位（リン酸化 Tyr306）周辺の合成リン酸化ペプチド

背景

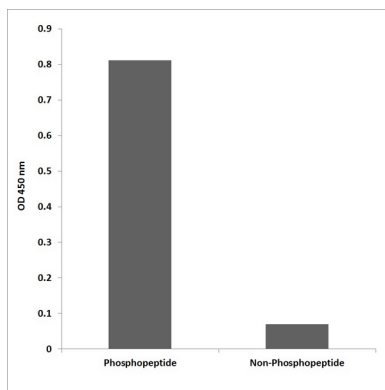
ジンクフィンガータンパク質 598 (ZNF598) ホモサピエンス ジンクフィンガータンパク質は核酸に結合し、細胞増殖、分化、アポトーシスなど、様々な細胞機能において重要な役割を果たします。このタンパク質と Grb10 と相互作用する GYF タンパク質 2 は、嘔

乳類 4EHP (m4EHP) 複合体の構成要素として同定されています。この複合体は、胚発生において翻訳抑制因子として機能すると考えられています。[RefSeq 提供、2012 年 10 月],類似性: C2H2 型ジンクフィンガーを 1 つ含む。 ,類似性: RING 型ジンクフィンガーを 1 つ含む。 ,

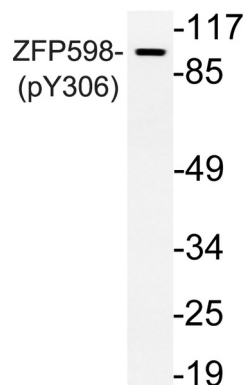
研究分野

-

画像データ



ZFP598 (リン酸化 Tyr306) 抗体を用いたリン酸化ペプチド (リン酸化左) および非リン酸化ペプチド (リン酸化右) 免疫原の酵素結合免疫吸着測定法 (リン酸化 ELISA)



リン酸化 ZFP598 (リン酸化 Tyr306) 抗体を用いた Jurkat 細胞溶解液のウエスタンブロット分析。